



KAMAKA

007

The Kamaka Kids Ukulele Ensemble

ウクレレをひいてみよう!



Let's play the ukulele!

ハワイ生まれのウクレレは、やさしい音色の弦楽器。今回の課題曲は、『アイ・ガット・リズム』です。ウクレレのひきかたを教えてくれるのは、ミュージシャンの松井朝敬さん。ひきかたのコツをまなんで、おやこで楽しく演奏してみよう!

I Got Rhythm

アイ・ガット・リズム

A

F Dm Gm7 C7 Am7 Dm Gm7 C7

ド レ ファ ソ ソ ファ レ ド

F Dm Gm7 C7 Gm7 C7 1.F C7 2.F

ド レ ファ ソ シ_b ラ ラ ソ ソ ファ ファ

B

A7 D7

ラ ラ ラ シ ラ ラ ラ レ

G7 C7

ソ ソ ソ ラ ソ ソ ソ ド

C

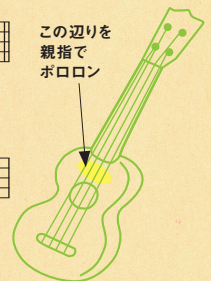
F Dm Gm7 C7 Am7 Dm Gm7 C7

ド レ ファ ソ ソ ファ レ ド

F Dm Gm7 C7 Gm7 C7 F

ド レ ファ ソ シ_b ラ ラ ソ ソ ファ

この辺りを
親指で
ボロロン



左手指番号



1930年にジョージ・ガーシュインによって発表されたスウィングのスタンダード・ナンバーです。この曲の独特のコード進行は「リズムチェンジ」として知られ、これをもとに数々の曲が作曲されています。テレビや映画、ミュージカルなどでもよく取り上げられている、速いテンポが心地いい名曲です。

Ukulele Skills

ウクレレのひきかたのコツ



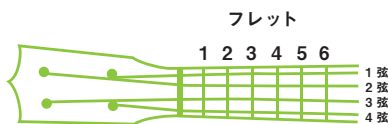
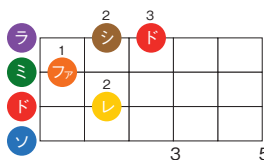
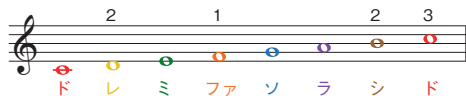
1. ウクレレを持ってみよう

最初は慣れるまでひざの上にウクレレをのせ、ウクレレが動かないように右ひじでかかえるようにして持ちます。人差し指のつけ根でウクレレのヘッドを支えましょう。

2. ドレミをひいてみよう

音符の色とおさえる弦の場所が同じです。ドの音は3弦をなにもおさえずにひきます。レの音は3弦の2フレットを中指で、ファの音は人差し指、シの音は中指、高いほうのドの音は薬指でおさえます。「ドレミファソラシド」とリズムよくひけるようになります。音を出す右手は、まずは親指で下に向かって、やさしくひばるようにひきます。

ハ長調 (C Major Scale)



3. メロディをひく前に

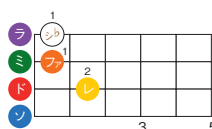
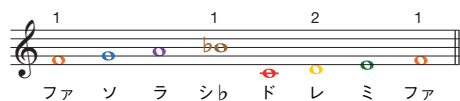
「アイ・ガット・リズム」はハ長調で書かれています。ファの音からはじまって「ドレミファソラシド」と聞こえるようにシの音は♭ (フラット) にします。

左手の指番号に注意!

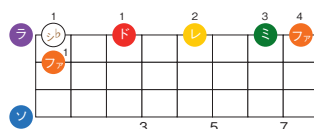
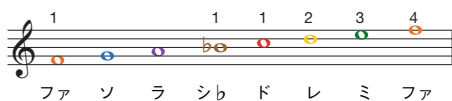
メロディをひく前にハ長調の練習をしましょう。最初はex.1、慣れてきたらex.2を練習しましょう。

♭ (フラット): 半音下げる。ウクレレでは1フレット下げる。
♮ (ナチュラル): 変化した音を元に戻す記号です。

ex.01



ex.02



「シ」の音は♮ (ナチュラル) のマークがない限り必ず♭ (フラット) して「シ♭」になります。

4. メロディ、コードをひいてみよう

ドレミの場所をおぼえたら、メロディをひいてみましょう。「ドレーファーンソー」とメロディを歌いながら、リズムも一緒に数えるとよいでしょう。「アイ・ガット・リズム」は4/4拍子、1小節間に4つ規則正しく「ポロン、ポロン、ポロン、ポロン」と、まずは右手親指で全部の弦を上から下にもかけてひいてみましょう。コードをおさえるのが間に合わなくても止めないように、規則正しい右手のリズムに合わせてコードチェンジができるように練習しましょう。

マンモススクール・ウェブサイトでは、松井先生によるウクレレのひきかたのコツと『アイ・ガット・リズム』の演奏を動画でみることができます。

マンモススクール・ウェブサイト
www.mammothschool.com

5. 合奏してみよう

さあ、メロディとコードをおぼえたら合奏です。お子さんはメロディ、お父さんやお母さんは伴奏のコードを、練習してひけるようになったら、メロディと伴奏パートを交換しながら、親子で一緒に楽しい時間を過ごしてください。

松井朝敬 1900 ~ 1940 年代のスウィング、ジャズ、ハワイアンなどを演奏する日本でもめずらしい演奏家。バンド「スウィート・ホリワイアンズ」を率い、日本、アメリカ、ヨーロッパとワールドワイドに活躍している。 www.sweethollywaiians.com



愛にあふれたウクレレづくり

1916年から約100年にわたり高品質のウクレレをつくりつづけてきたハワイの老舗ウクレレメーカー。職人たちが受け継いできた伝統技術を大切にしながら、よりよいサウンドや演奏性を日々追求し、そのウクレレの音色はジェイク・シマブクロをはじめとする世界中のミュージシャンやウクレレファンを魅了しつづけています。ハワイアン・コアがつくりだすあたたかみのある深い音色は、まさにハワイアン・ウクレレの源流といえます。

Kamaka Ukulele Standard Model

貴重なハワイアン・コア材を用いた、カマカウクレレの定番シリーズ。子どもから大人まで幅広い層から指示されるソプラノウクレレの HF-1 と HP-1。HP-1 は、HF よりもまろやかな音が特徴で、パイナップルの形に似ていることからパイナップルウクレレとして長い間親しまれてきました。HF-2 はコンサートシリーズで、より本格的にウクレレを楽しみたい方におすすめ。



Kamaka HF-1
Soprano Standard
¥124,200



Kamaka HP-1
Soprano Pinnapple
¥124,200



Kamaka HF-2
Concert Standard
¥151,200

【お問い合わせ先】 KAMAKA UKULELE 日本総代理店 (株) 黒澤楽器 ☎ 03-5911-0611
www.kamakaukulelejp.com